



## 市長就任、 あっという間の1カ月でした。

### ■市長就任から1ヶ月

就任後、古田肇知事との会談の機会をいただき、今後の美濃加茂市の政策についてお話をさせていただきました。市内での取組みをはじめ、国や県との連携にも力を注いでいきます。



一方、この1ヶ月は新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置実施期間のため、対外的な活動は最低限に留めてきました。この期間、4月から始まる新年度予算の協議や、退任した

2017年から行われてきた市の政策や事業について関係者で確認し、今後の方向性について議論を重ねています。新庁舎建設計画のこれまでの過程。子育て、教育、福祉、災害対策、環境、経済、スポーツ、文化などなど。多くの資料をもとに、これまでの政策を確認しています。

これから実現する、「声をカタチに、声を未来に」。

#### II. 令和4年度重点事業 テーマ

### 未来への五か条

- 一、命を護る(まもる)
- 一、人を創る(つくる)
- 一、暮らしを繋ぐ(つなぐ)
- 一、街を興す(おこす)
- 一、庁舎を展く(ひらく)

まずは市民の皆さんとの情報共有が第一。市役所が取り組んでいる事業などについてお伝えする機会を創りたいと考えています。市民の皆さんの興味や関心が高いところから進めていくことで、多くの方が市政に関心を持っていただけることを期待しています。

## ■議会が始まりました

2月24日、令和4年美濃加茂市議会第1回定例会が開会しました。

1年に4回開催される市議会定例会。この時期の議会では、1年間の市の方針と予算についての審議を行います。

そのため、比較的長時間の時間を要する議会となっており、議会中には予算委員会も開催されます。

そして、私が就任して初めての議会。議会の初日には私の市政に対する考えを示した所信表明を行いました。



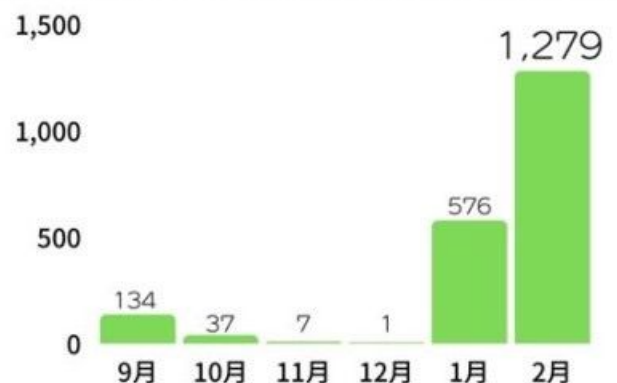
選挙の際に提案した「世界中の人が憧れるまち」の実現や「未来への五か条」。これらを今後の美濃加茂市政の中で具体的に実現していくことを述べ

ました。また今回の新年度予算では、選挙で訴えた政策について具体化するには時間が全く足りませんでした。まずは、実現できることから取り組み、これから丁寧に一つ一つの政策を実現していきます。

## ■新型コロナ、小児ワクチン

美濃加茂市の2月に確認されている感染者数は1,279人。これまでの合計2,864人。この1ヶ月で約1.8倍になっており、感染者がいかに多いかが分かります。

### ■2021年9月～2022年2月美濃加茂市内新規感染者数



出典：美濃加茂市役所HP

今回の第6波の特徴として、重症化率が低いことが特徴だとされています。しかし、高齢者、基礎疾患をお持ちの方にとってコロナへの感染は非常に危険です。引き続き、市として感染拡大の防止をお願いしていきます。また、小児ワクチン接種が3月から始まります。小児ワクチンは12歳以上が対象のワクチンと異なり、「努力義

務」ではなく「勧奨」という位置付けになりました。ワクチン接種には、発症予防と重症化予防の効果がありますが、第6波のオミクロン株流行期には11歳以下の子どもの重症化は極めて稀であるという動向も示されています。ワクチン接種には副反応のリスクもあります。情報を精査していただき、接種の検討をお願いしていきます。疑問や不安がある方は、かかりつけ医などへのご相談をお願いします。更に、ワクチンを摂取したからといって感染予防に効果があるという検証結果はありません。引き続きの感染対策をお願いします。

## ■60名を超える参加！



2月27日、みのかも文化の森周辺で清掃活動を行いました。まだまだ寒い朝でしたが、60名を超える皆さんに参加いただきました。ありがとうございました。

次回は3月27日開催です。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください！年齢

性別国籍問わず、ご参加お待ちしております！

## ■YouTube継続

YouTubeの毎週配信も継続していきます！



是非お時間のある際にご覧ください。



藤井浩人 YouTube



こちらのQRコードから  
もご視聴いただけます。

藤井浩人